

■ やさしさをさがして	2
■ 平和を考える	16
■ 市長への提案から	19
■ 濯紫公園オープン	21
■ 表通り裏通り川越百万灯夏まつり	26

川越景観百選㊤・新河岸川の風景（濯紫公園）



人は成長とともに迷い、悩みながら自分の生き方を探します。その中で思春期は、たいへん重要な時期の一つです。新しい学制によって現在の中学校が生まれてから五十年目を迎えた平成八年度。戦後の混乱期から高度経済成長を経て、技術革新、高度情報化によって生活は様変わりしました。半面、それに伴ってさまざまな社会問題が表面化し、しばしば人間の尊厳が訴えられてきました。現在、私たちが、その重要性を認識し、解決を図ることは、未来を築くための課題になっています。

やさしさをさがして

現在の状態を超えようとするのなら
少しでもいいから自分で動いてみよう
できることから始めて続けていると
知らないうちに君は大きくなって

今年の夏休み

夏休みをどう過ごしてる？ よかったら僕といっしょにあるものを探しに行かないか。あるもの、それは「やさしさ」さ。僕は、いつも君たちといっしょに教室にいて、君たちの顔をよく見ているよ。夏休みの教室は、だれもいなくて寂しくなっちゃうよ。それはともかく、僕が君たちの周りの状況を紹介していくね。僕、まあ、いいからついて来なよ。さて、何から案内しようか。

■力を合わせて生きている

毎年六月中ごろ、フランスのサルトサーキットでルマン二十四時間耐久レースが開催されます。それは、長時間の競走であるほか、公道を使った高速のコース、目まぐるしく変わる天候、温度差などにより、たいへん過酷な自動車レースと言われます。このレースに勝つことはもちろん、完走するには、車の性能に加えて、ドライバーの能力、

それらを支援するピットクルーの活躍が必要です。自動車とドライバーを私たち自身、ピットクルーを私たちを支える周囲の人々と置き換えてみると人生は、こうした耐久レースと似ているように思われます。耐久レースは、一時的な速さの競走ではありません。全体を通しての安定した速さと同時に強さ、コースに応じた技術が必要です。長い時間の中では、最高速度で走るときもあれば、ときにはペースを緩めることもあります。調子が悪ければ、ピットで調整してからコースに戻ったり、多少の傷を負いながらも走り続けたりしますが、周回遅れになっても、走り続けていけば、その遅れを取り戻す機会は生まれてくるはずです。レースという表現には抵抗があるかもしれませんが、私たちが生きていくうえでは、少なからず

ピットクルー
レースのときに自動車を補修したり給油したりする場所（「ピット」）で働く人の組。クルーは本来、飛行機や船舶の乗組員を指します。

競う要素があることは事実です。多くの人が力を合わせるから走ることができるレース。八十年という私たちの人生も一人で生きているわけではありせん。

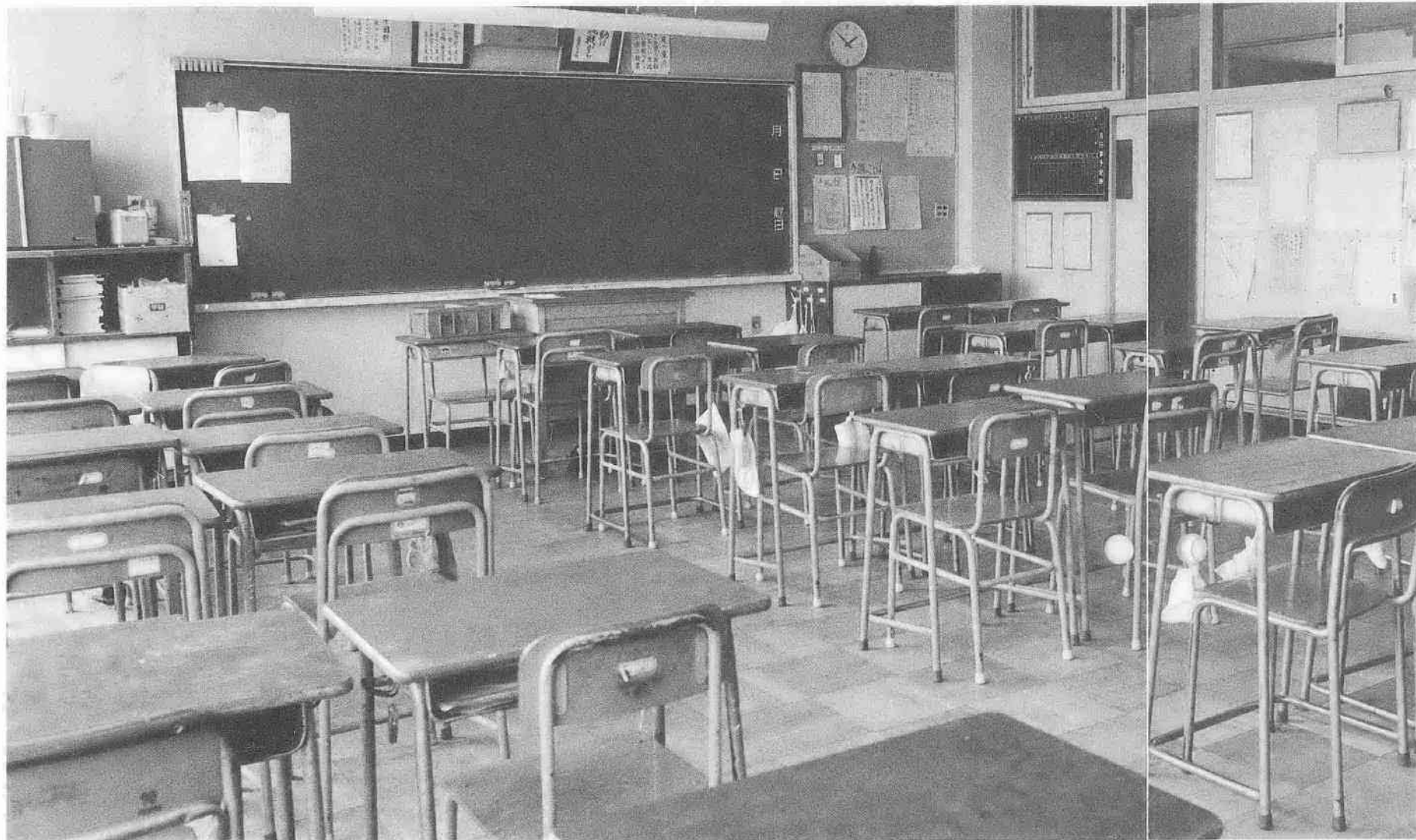
■いじめの手紙

広報課に寄せられた手紙

平成八年三月十日発行の広報川越で「悲しい選択が起らないように いじめ問題の解決に向けて」という記事を掲載したところ、いじめに対する体験がつづられた二通の手紙をいただきました。一通は、いじめを受けた子どもが摂食障害を起こしているという母親からのもの。もう一通は、二十数年前にいじめられたという本人からのものでした。いじめた相手に対しての「恨み」がつづられた手紙は、いじめを受けた人にとって、それが時間を経過しても心から消えないものであることを示しています。いじめは、ときとして人生を狂わせ、取り返しのつかない事態を招くこともあります。

周囲の人たちが考えること

現在のいじめは、見えにくいと言われます。そして、見えたときには、深刻な結果になっていることもあります。いじめが原因と思われる自殺のニュースが報じられると、大人たちの中には「死ぬ気になれば、何でもできるはず」と考える人がいるかもしれません。しかし、子どもたちの死は苦しみから逃れるばかりではなく、みずからの死を主張の手段にしていることもあります。生きていれば、その先に違った展開があるはずですが、死を選んだ子どもに苦しみを乗り越えた先のことを考える余裕があったかどうかわかりません。「いじめの苦しみは、いじめられた本人でなければわからない」ものです。むしろ、悲しい結果を招いてしまった周囲の人たちがもっと考えるべきことではないでしょうか。



やさしさをさがして

自分のいじめについて

■大人はどう思っているの

「いじめ」について大人は、どう思っているんだろう。時代が違ったり、今と昔のいじめは違うとか言われるけれど、大人だつていじめはいじめと考えている。ちょっと話を聞いてみようよ。

いじめについてのアンケート

広報課で「いじめについてのアンケート」を行いました。専門的な分析をするには、方法、サンプル数ともに十分なものではありませんが、いじめに対する意識の一端が見えるのではないかと思います。

いじめられたことがあります

アンケートによると「いじめられたことがあります」という人は全体のおよそ六五パーセント。「いじめたことがありますか」という問いには「ある」が四〇パーセント、「ない」が五〇パーセントでした。「いじめを見たことがある」という人は、およそ六五パーセント。そのとき、見ているだけで何もしなかった（できなかった）を含む人、何かした人は、それぞれ半分ずつでした。行動としては、注意した、いじめられた子と話をした、先生に伝えたなどがあります。

「いじめ」についての声

社会全体が取り組まなければならない問題です。教育の場でのいじめについて教師と生徒が話し合う機会を増やしたいと思っています。（38歳・女性）
弱い者いじめは許せない。強い者はいじめられない。自分を強くすることが解決につながると思います。（48歳・女性）
絶対にあってはいけません。相手を思いやる心を小さいときから育てるように。（39歳・女性）
人によって受け取り方が違うので完全になくす

ことは難しい。人の痛みを気づかせる必要がある。悩みを聞いてくれる人が必要。（23歳・男性）
現代病のようなもの。飽食の時代にはしかなかったが原因はたくさんあると思う。子どもの数を多くすれば、集団生活に慣れるようになるのではないだろうか。（26歳・男性）

自分中心の考え方、風潮が今のいじめを助長しているように思われる。自分中心の考え方、権利意識のみの風潮を改め、相手の立場を考える社会を築く。（45歳・男性）
自殺する人が出ている悲惨な状況は見逃せない。家庭、地域、学校がそれぞれ役割を持ち、連携を保って話を聞きながら解決を図る。（38歳・男性）
理由もなく行われるいじめは、社会のゆがみのような気がします。子どものいる人、いない人にかかわらず考えなければならぬ問題だと思っています。相手の立場になって考えられる人が増えればいじめは減るのではないのでしょうか。家庭教育にゆだねられる部分は大きいと思います。（28歳・女性）

根絶するのは難しい。昔からあり、子どもの成長過程とも受け取れる。しかし、陰湿ないじめの解決は不可能ではない。親や社会が子どもの行動を監視することも一策である。（45歳・男性）
みんなでやれば怖くないという風潮があり、みんなと同じでなければならぬという教育のため、個性のある子がいじめられる。小さいときから人との交わりが少ない。人の痛みを知らせる親の教育が必要。（36歳・男性）
本人の自覚の問題。いじめは実にくだらけな行

為だが、いじめられる側はつらいと思う。全人格

（46歳・女性）
いじめてはいけません。みんながいじめがあると認めることから始めなければならぬ。そして、周りの雰囲気を変える。（15歳・女性）
慣れることも場合によっては必要。親子のコミュニケーションが解決につながる。（43歳・男性）
自分がされていやなことは相手にしないように努力する。（44歳・女性）
いじめられたとき悲しかった。（41歳・女性）
どういう気持ちでいじめているか考えてしまっています。心が満たされていけばなくなると思っています。（50歳・女性）
みんなが快適に過ごせることが望ましい。いじめの側の心のケアが解決につながると思います。（42歳・女性）
いじめの傍観者は、加害者と同じであるという厳しい認識が必要です。（36歳・男性）
みんながもっと相手のことを考えてあげるようにする。（17歳・女性）
それだけの考え方については、意見があるかもしれないけれど、自分と同じと違うと考えることも大切だね。

友達が支えてくれた
悩んだときや困ったときに支えてくれたものは、最も多かったのが友達、次いで家族、自分自身の順になっています。先生という回答が少なく、その他として時間経過、好きな事をする、いいイ

厳守、プライバシー保護に加えて、相談を決心する勇気などを考慮するものであり、また、情報を知らせることは相談員の信用にかかわるからです。

電話相談

電話相談は、児童・生徒のさまざまな問題を解

の問題であるから解決は困難。育ち方、家庭環境、しつけが大いに関係すると思う。（39歳・女性）
見ているだけというのが一番悪い。心の傷となり、思い出すのがつらい。見ている者が「いけない」と大きな声で言える社会づくりが求められる。（37歳・男性）
教師が対処していない。親が教師を動かすようにするべき。（45歳・女性）
あまりにひどすぎる。教師も親も子どもをよく見て早く発見することが大切。（72歳・男性）
同じ行為でも受け止め方が違い、いじめという定義は難しい。いじめられるほうにも問題があると思う。死ぬほどのこととは思えない。徹底的な情報公開と議論が必要。（33歳・男性）
陰湿でしつこいいじめられた者を死へ追いやるのがたびたび報じられ、社会問題だと思

生まれてから退職するまで競争と選別を助長する社会が改善されない限り、いじめはなくならないと思う。（40歳・男性）
画一的な教育が考え方、容姿、学力、性格の違いを受け入れにくくしているのではないだろうか。人を思いやり、愛する心を持つ子どもになるためには社会とのつながりが必要。親たちが態度やことばでいじめがいけないことを示すべきです。いじめの子の心のケアも大切ではないでしょうか。（46歳・女性）
いじめの側、いじめられる側、それぞれに理解者があれば、悲惨な結果は防げる。（40歳・男性）
いじめられる子にもその要素はあります。いじめめるほうが一方的に悪いとはいえない。家庭で地域で温かく見ていきたい。管理教育をやめ、自分で考える指図のない社会をつくり正確な情報を提

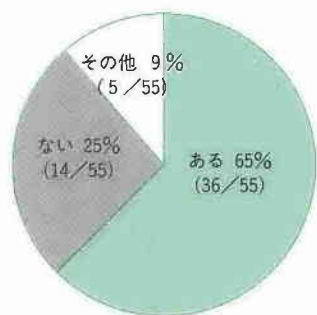
■動き出した「いじめ」対策
平成八年七月十六日に文部省の「児童生徒の問題行動等に関する調査研究協力者会議」がいじめ対策を盛り込んだ最終報告をまとめました。「いじめ問題に関する総合的な取り組みについて」の概要は、翌十七日の新聞紙上に掲載され、すでにご覧になった方も多いかと思

いじめ対策のポイント
家庭教育の重要性の再認識と「心の居場所」となる家庭づくり。
「子どもの立場に立った学校運営」や保護者・関係機関と日常的な連携を確保するなど「開かれた学校づくり」。

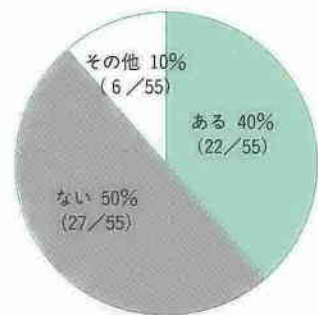
いじめの子へは保護者の協力を求め、必要な場合には、校内での特別な指導も考慮。
いじめられる子は緊急非難としての欠席を認め、場合によっては学年途中の学級編成替えも考慮。
いじめにより出席が困難な子が一時的に緊急避難し、適切な学習機会を確保するための「やすらぎ教室」（仮称）のあり方等について研究。
企業・マスコミ・大人ひとりひとりに、それぞれの立場で可能な限り取り組みを行うことを期待。

決するため、だれかに悩みを聞いてほしい、力になつてほしいと願う人のために設けられているんだよ。

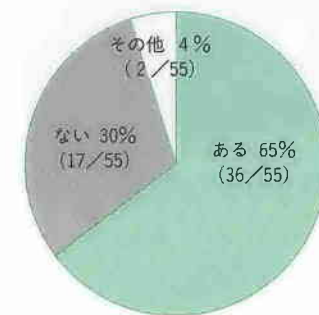
もちろん、相談員さんですが
相談の電話は、母親からかかってくる



いじめを見たことがありますか



いじめたことがありますか



いじめられたことがありますか

聴いてほしいことがあります

■聴いてほしい意味がある

相談には、児童・生徒が直面している問題が届けられます。相談の状況を知ること、問題を解決する手段の一つになるかもしれません。しかし、ここで実例を示すのは困難です。それは、秘密の

5

やさしさをさがして

く、いじめについては本人からのものもあります。相談件数は平成四年以降減少していますが、これは、県内各市町村に相談機関が設けられたためです。相談内容では、登校拒否などが最も多く、次いでいじめ・非行など、そして家庭のしつけになっています。いじめの相談のケースは、小学校の低学年から中学年が多くなっています。学校の調査では、中学二年生が多いという結果があります。これは、小学生は親に話し、中学生は話さないでいるという違いの表れかもしれません。いじめの相談は、わずかながら増加の傾向にあります。内容によっては、学校カウンセラーやほかの相談機関を紹介しています。

電話相談は、名前も住所も聞きませんので気がねなく相談できることが特色です。相談してくる方は、最初、何をどこから話したらいいかわからず戸惑う感じが感じられます。こちらからは、話しやすいようにことばをかけて、楽に話せるようにして相談内容を聞くことを心がけています。自分が甘やかして育てたことが原因だと考えるお母さんがいますが、相談は、原因を探るのではなく、現在の悩みをいかに解決するかが大切です。私はかつて教師をしていましたが、ここで相談を受けるようになって学校ではわからなかったさまざまな悩みが多いことに驚きました。これらの悩みが少しでも解決できるように努力しています。ご家庭でもじっくり子どもの話を聞くようにしてください。

学校カウンセラー

学校からの要請、家庭からの申し出によって主に登校拒否の状態にある児童・生徒について保護者や本人と面接して指導を進めるのがカウンセラーの仕事。相談室での相談や家庭を訪問して行う相談を通して、子どもの不安を和らげ、心を開き、自力で行動できるように援助しているのだ。

カウンセラーさん、どうしたの？

*第二・第四土曜日は休みです。

【川越市教育相談室】

学校教育課指導係 ☎ 24-8811 内線 2913

相談日時：火曜日・金曜日、午後1時30分～4時

【特設人権相談】

浦和地方法務局川越支局 ☎ 43-3824

■中学生の親のための家庭教育学級

生涯学習って知ってる？ 主に社会人が公民館などの社会教育施設で勉強することなんだ。大人も勉強するって不思議に思つかもしれないけれど自発的に勉強するものを探して学習しているんだ。

「中学生の親のための家庭教育学級」レポート

自立を援助する生きた教育を

子どもといっしょに親も成長する

■家庭は基本的な集団

生きていくうえで家庭の役割は大きく、家庭教育は重要な課題です。家庭は、人間関係のモデルとなる基本的な集団であり「ふれあい」と「つきあい」の要素を持っています。家族によって生活が営まれ、共に暮らしているとはいえ、それだけで「ふれあい」「つきあい」が確立されるわけではありません。親は、自分の子だから「話さなくてもわかる」と考えますが、わかり合うためには、会話が必要であり、意識しなければ「ふれあい」は生まれません。一方「自分の役割を認識すること」が「つきあい」になります。

■自主性を尊重して

子育ては、自主性を尊重しなければなりません。

登校拒否には、さまざまな原因があるようですが、主に子どもの心や家庭の問題のほか、対人関係がうまくいかない場合が多いと言われています。中には、家から出られない子どももいます。そのため、カウンセラーが Outcome 行っている家庭と学校との連携をとり、調整を図ります。解決には時間をかけ、その子の家庭や環境に応じた指導を行っています。

悲しい事件の後で「親が知らなかった」と報じられることがあります。親は、子どものことをもっとわかるようにしてください。いじめの問題で大切なのは、人を思いやる心です。集団の中で相手のことを考える育て方をしているかが重要です。また、家庭の中で心の安定がないと心のゆがみが生じていじめにつながることもあります。親は子どもによかれと思ってやっていることが、子どもが少ないうちに過保護になってしまい、熱心であるにもかかわらず好ましくない状態になっています。家庭の教育を見直す時期になっていると思います。

物質的に恵まれていたために子どもに耐える力が少なくなっているようです。「生きる力」というと議論があるかもしれませんが、自分の体を使って物事を成し遂げるようにしてください。子どもは、みんないいものを持っているのです。その芽を摘まないで伸ばすあり方が求められているのではないのでしょうか。

生涯学習が浸透し、親が変われば子どもも変わると思っています。学問の前に生活があります。いい生活ができていれば自然に学習はついてくるものです。ほかの子どもより早くできるようになることを望む社会の風潮を改め、自分の経験を生かして子どもを育てる心の教育を考えてください。

さわやか相談員

さわやか相談員は、平成八年度から始まった埼玉県「心のオアシスづくり事業」の一環だ。

相談日時：第二水曜日、午前10時30分～午後4時
会場：アトレ六階コミュニケーションルームA

【さわやか相談員】

設置場所（平成八年度）

川越第一中学校・野田中学校・南古谷中学校・寺尾中学校・霞ヶ関中学校

知りたいことをみずから学ぶ

学校の勉強とは少し違うけれどね。小・中学校の勉強は、将来、自分の好きなことを知ろうとするときに基本になる大切なものなんだ。

北公民館主催の「中学生の親のための家庭教育学級」の様子を紹介するね。中学生の親のための

五年間で県内の四百二十一中学校に配置を予定しているんだ。校内にある「さわやか相談室」は、中学校区を担当区域とし、中学生と中学校区の小学生、それにそれ以外の保護者の相談を受けるものだ。平成八年度は、川越市内の五校に設けられたんだ。

こんにちは、さわやかさん

さわやか相談室の特徴は、学校内にあることです。登校拒否の生徒が、相談室に来ることは、登校する一つの段階として考えられます。登校拒否の状態にあつて、クラスでの授業には出席できなくても、学校自体に来ることができると子どもは、相談室で勉強していると友達との接点ができ、しだいに慣れることができます。学校の中にあるからこそ登校のきっかけになります。点数をつけたら、評価したりすることがないので子どもたちは気軽に相談に来ます。それは、問題を小さなうちに知ることができます。また、相談員は、教師ではないので、教師には見せない面を見せてくれます。子どものいい面は授業だけではわかりません。まだ始まったばかりで手探りの状態ですが、子どもたちにとって「心の保健室」になれるよう努めたいと思います。子どもたちからは「さわやかさん」と呼ばれることがあります。相談員さんと言われるよりいいかもしれませんが、少し恥ずかしいです。

■話そうよ、いっしょに考えようよ

もしも、いじめのことや学校に行けないことなどで悩んでいるときは、相談してみようよ。電話相談は、名前を言わなくてもいいし、君たち、お父さん、お母さんだれでも相談できるんだ。秘密は守られるから安心して相談して。どうしたらいいか、いっしょに考えようよ。

【電話相談】

☎ 25-5590

相談日時：月曜日～土曜日、午前九時～正午

相談日時：月曜日・金曜日、午前10時～午後5時

*相談時間は、前後することがあります。

*対象は、前記各校区の中学生と小学生とその保護者です。

*平成十二年度までに市内全公立学校に設置されます。

とあるけど、これから中学生の親になる「小学生の親」や「乳幼児の親」でも勉強になるんじゃないかな。お父さん、お母さんも君たちのために一生懸命なんだよ。

*各項目の表題は、広報課でつけたものです。

講師

柿本勇さん

心理開発研究所長

元東京都公立中学校教師

元NHK教育電話相談レギュラーアドバイザー

そのように慣らされ、人間関係の負担が増える「社会化」が身に付いていないからです。

家庭教育の基本は、子どもが自分の人生を自分の意思によって選択し、自分で責任を持つて生きることです。子どもには自分の才能がわかりませんから親の援助も必要です。しかし、親がルールを敷いても、歩むかどうかは子どもの判断です。

■愛情は信頼の原点

愛情は、人間の成長にとって欠かせないものです。成長・発達過程には、親子のかわりが子どもに影響を与え、人間を信頼する原点になります。親の愛情を感じて育つのは赤ちゃんばかりではありません。人間は何歳でも愛情を欲しがり、母の愛情を確認したいと思います。健康や家庭の事情によって愛情が与えられなかったとしても、本人が気づけば取り返せるものです。子どもは、

勝手に悪くなるわけではありません。どんな状況でも信じるのが大切です。

子どもといっしょに親も育つ

基本的信頼感は、自立の基礎になります。家族の関係を確立し、子どもの人生を考え、自立を促すようにしてください。

「愛情」を注がれて子どもは育つ

社会化の歩み

人間は、社会化の過程を歩み続けています。発達心理学では、〇歳・一歳・三歳・七歳・十三歳を敏感期といい、人間らしく生活する「社会化」の時期です。社会化は「集団生活」を基盤としていきます。しかし、今の子どもたちは、集団の関わりがありません。それは、家族や学校についても集団の機能が果たされない場合が多くなっているからです。昔の子育てが、周りの人もかわって行「公事」だったのに対し、現在の子育ては、親だけの「私事」になっています。

友達が教えてくれた

かつては、だれに教えてもらうことなく、友達という意識がありました。集団での遊びがない現在は、友達という意識がなくなっています。友達どうしがいっしょに遊ぶと社会的ルールが学べました。ところが、現在の子どもたちは、集まっても個々に時間を過ごしています。テレビゲームは、機能的な人間の育成には役立ちますが、実生活の感覚を損なうこともあります。学力中心の社会になり、親は子どもが勉強していれば喜びます。遊ばせないことは親の罪かもしれません。

敏感期は、成長の著しい時期です。発達には個人差がありますが、違うから尊重され、違いを認めるようになれば、子どもの見方も変わると思えます。ところが、若いお母さんには、育児書、育児雑誌がバイブルになり、そのとおり育てようとしてストレスをためています。発達にも個人差があり、何事も早ければいいというわけではありません。

すようにしてください。子どもは、だれの所有物でもありません。子どもの声を聞き、自分の気持ちを伝えるようにしてください。教えるとは夢と希望を語ること、学ぶとは真実を知ること。子どもといっしょに親も成長するものです。

子どもの成長

一歳までは、母親の愛情によって育てられ、信頼をはぐくむ時期です。このころは、親への依存期にあり、愛情を確認しないと子どもの不安、心配が募ります。人間不信に陥る子どもは、このころの愛情不足が原因と考えられます。時期が遅れても親が愛情を注がなかった理由に気づき、取り返そうとすればいいのですが、自分を正当化したり、責任を転嫁したりすることは、愛情の不足を補えません。

愛情を確認した子どもは、二歳から三歳のころに第一反抗期を迎えます。それは、自我の芽生えです。信頼しているからこそ反抗するのが自然なのです。子どもに反抗できるだけの安心感を与えてください。

生きていくということ学ぶ

子どもは忙しい

最近では、集団の子どもを見ることが少なくなり、子どもの減少もありませんが、勉強を優先する親の気持ちが反映されているようです。宿題や塾があり、子どもたちは忙しい生活を送っています。

人との出会いから

人は、二歳ころから友達という意識を持ち、集団の中で人間になり、経験の中で大人になります。現代の子どもたちは、仲間づくりがへたです。仲間は欲しいと思いますが、どうしていいかわかりません。しかし、それは、大人が教えるものがあります。

があります。

生きていくという教育

「心」「性」「死」の教育は、始まったばかりです。性に関する指導を受けていない親や教師にとって教えるに困るのが性の問題です。それは、女性差別、人権などにかかわる大きな問題です。平均寿命が伸び、核家族化が進み、臨終に立ち会う経験がないため、死の尊厳、悲しみがわからず、自殺、殺人につながりやすくなっています。生ある者は老い、やがて死にます。一生懸命生きているということが大切な教育なのです。

ゴール指向からロール指向へ

学校・家庭は受験教育化し、勉強ができれば何でも許されるという状況です。しかし、勉強がすべてではありません。学力によって、ゴールを目指す「ゴール指向」から役割を考える「ロール指向」に改め、生きるために必要な役割を考えてください。それには、家の仕事が必要で、それは、役割を果たさないと集団が成り立たないからです。役割がないと反省もなく、責任・無責任という意識がありません。学力偏重の傾向は、個性を尊重しない社会をつくってしまっています。子どもたちは、集団で生活していないため、人間の存在を考えず、友達よりもゲームを大事にする場合さえあります。テレビゲームは、速く、合理的に相手を倒すものが多く、心を育てるものではありません。虚像の中では、他人への思いやりや自分の痛みがないのです。

いじめを許してはいけません

見えないいじめ

人間社会は、迷惑のかけあいです。ところが、お互い助け合う、支え合う心の問題が欠落しています。それには、いろいろな原因がありますが、子どもたちの自己コントロール能力が貧弱になると「いじめ」が現れます。

られなかった親は反省が必要になります。

七歳ごろには、愛情分離期を迎えます。子どもは親の愛情を確認し、距離を置きたがりです。そこで追いかけてしまう親がいます。互いに愛情が確認できているから距離が置けると考えてください。

十三歳ごろは、自分を考えるようになり、子どもから大人へ脱皮する自己確立期です。この時期は、父親の存在が大切です。父親は子どもと接し、考え方や生き方を話し、子どもを信用するようにしてください。感情が激しく、不安を感じるかつこの時期でもあるため、親の干渉と期待は注意が必要です。比較されることや友達を悪く言われるのを嫌がります。評価や批判を避け、本人に任せて励ますことが大切です。待つこと、耐えることも愛情です。

生きるための勉強

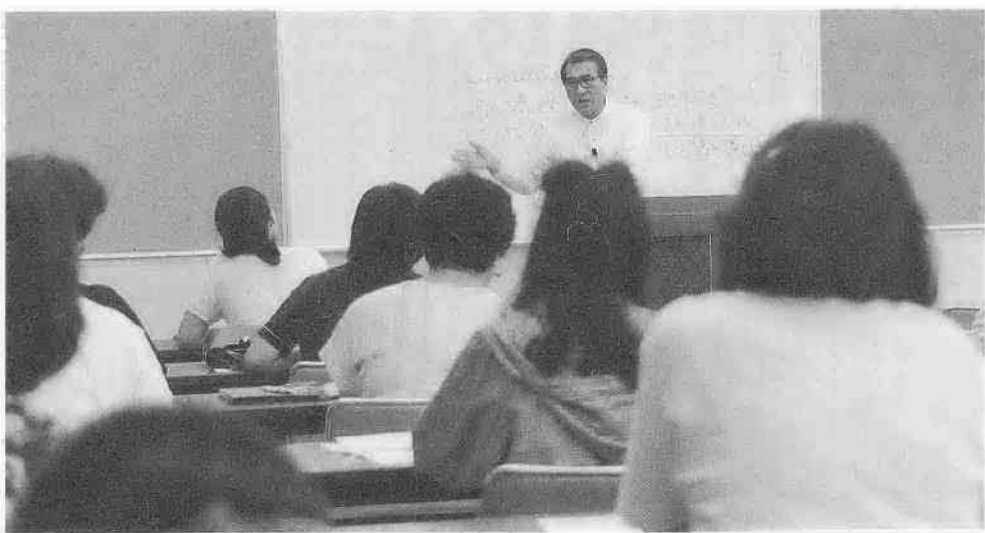
自分のことを自分でやらせるようにしてください。家の仕事、役割を分担するのでもいいことです。自主性を阻害しない、人間味のある育て方をしてください。学校の勉強は必要ですが、生きるために必要な勉強をさせてください。

生きていくことを学ぶ

でも、本などを見て覚えるものでもありません。「仲間」は経験によって生まれ、思いやりや励まし合いなどの意識、自己コントロールや善悪の判断をはぐくみます。子どもを育てたのは親です。仲間の中で育っていない子どもを育てたのも親です。都市化とともに人間関係が薄くなり、子どもにも影響を及ぼしています。私たちは、社会から他人への感謝の気持ちを学び、友達、教師、先輩、後輩など、人との出会いからいろいろなことを教えられます。

地域「コミュニティ」

日本の地域コミュニティは地縁、血縁で結ば



「中学生の親のための家庭教育学校」講座風景

な理由があろうとやってはいけません、決して正当化できない行為です。ケンカなら両成敗ということがありますが、いじめに関しては「いじめられた子どもにも悪いところがある」ということはないのです。

いじめの当事者を知って驚くことがあります。昔は、弱い者がいじめられましたが、今は、強弱ではなく、ある範囲からはみ出すといじめられます。いじめは、集団からはみ出すものに対して行われる差別的な行為です。人並みでないものはいじめの対象になり、被害者、加害者、観衆が入れ

代わってしまうこともあります。子どもは、自分
がはみ出さないようにおびえながら生活していま
す。

■いじめは絶対に許されない

クラスという狭い集団の中で発生するいじめは、
学級担任の指導力が影響します。いじめは、授業
自体に影響ないため校内暴力の場合とは異なり、
関心が低くなる場合があります。しかし、教師は、
いじめは絶対にいけないという立場で結束しなけ
ればなりません。それには、いじめの側の救済も
必要です。父母は、自分の子どもが、加害者にな
ってしまうことも考えてほしいと思います。

家の中でふだんから、子どもに感謝の気持ちを育
て、友達関係に注意してください。それは、干渉
とは違います。不自由しないで暮らし、親が干渉
し過ぎて、要領よく欲求をかなえてきた子どもは
自分中心に考えます。都合が悪いとうそをついて
自己防衛を図ることがあります。一方、自分を支

学校には行きたい子どもたち

■不登校の状況

何らかの心理的、身体的、情緒的あるいは社会
的要因により児童・生徒が登校しない、あるいは
したくてもできない状態にあることを「不登校」
といいます。不登校の児童・生徒は学校に行か
ないからといって学校を拒否しているわけではあり
ません。学校に魅力を感じない子どもはいません。
行きたくても行けない現状があるということをお
わかってください。

埼玉県には現在、五千八人の不登校児童・生徒
がいるといわれます。しかし、それは、一年間に
三十日以上学校を休んだ児童・生徒の数です。三
十日という基準は、あいまいなものです。また、
三十日に満たなければ調査に現れません。

■不登校の認識

不登校は、昭和三十年ごろから専門家の間で注

えてくれる人がいないため、死を選ぶ子どもがい
ます。支える人は、父母でよかったはずですが、
父母は、そのことに気づいていないようです。子
どもは、寂しかったと思います。心のきずなを確
認できる親子になってください。

■いじめへの対応

子どもがいじめについて話すのであれば、そ
のことを記録し、学校に相談してください。いじ
めは公開し、起きたことを集団で解決できるよう
に、学校全体で考える必要があります。父母と教
師が何度も話し合い、いじめの解決に向けていじ
めをテーマにしたさまざまな取り組みを集中的に
実施していくのです。差別であるという見方をい
じめの概念に入れ、解決を図っていくべきもので
す。子どもにとって学校は、楽しいところではな
ければなりません。それには、子どもの視点に立っ
て学校を考えることが必要です。

■学校を居心地のいい場所に

目されていきました。昭和三十年代は個人的な要因
による「怠学」、同三十年代の中ごろは集団になじ
めない子どもの「学校恐怖症」と考えられました。
家庭的、個人的、学校的、社会的な要因があるとい
う視点に至るまでに十年くらいかかり、昭和三十
年代後半から同四十年代には、さまざまな要因が
複合して不登校になるという視点が生まれました。
不登校の子どもは特定できません。傷つきやす
い、ナイーブな子という傾向はありますが、一般
の子どもと変わらないのです。学校は、学校生活
に問題があることを受け止めて解決に当たらなけ
ればなりません。学校の先生をはじめ、関係する
人たちの協力、子ども個人の自立を回りの人たち
が考えることによってかなりの部分が改善、解決
できます。

ストレスがたまり、自分の存在を確認できない
と学校に行かなくなります。人間は、自分の存在
を認めてもらいたいと思います。しかし、学習で
認めてもらうには時間がかかるため、目立とうと
して人と違う服装や行動をするようになります。
認めてもらいたいですから、子どもの長所を見
つけ、ほめてください。教師には、人間をとらえ
る視点を持ち、子どもの話を聞き、個性を育て、
心を開くようにする力が必要です。学校を居心地
のいい場所にしてください。

■子どもは休みたがっている

かつとうを生じやすい子どもは、保健室に行き
ます。保健室には、話を聞いてくれる先生がいま
すし、評価をされることがないため、居心地がい
いのです。もしも、子どもが保健室から排除され
るようになると教室には戻らず、まちに出しま
います。子どもは休みたいのです。疲れた子ども
は重い病気をもっているのと同じです。学校に行
けない子どもは、身体的な症状を見せます。それ
は、自分の生き方を考えさせてくれということな
のです。

■解決方法の一つとして

多くの人は、不登校を悪いことだと思っていま
す。その罪悪感をなくし、学校に行くのがあたり
まえという考え方をやめ、学校に行かないことも
選択の一つとして考えてください。学力の遅れが
心配になるかもしれませんが、問題は家で何をし
ているかです。ときとして落ち着ける家庭で休ま
せることも必要です。何もしないことが、子ども
にいちばんいいこともあります。子どもが自分の
方向を探しているなら、それを信じ、刺激を与え
ずに援助してください。

好みに生活しているようでも子どもは、希望と
目的を持って行動しています。それが、自分の持
つ目的によって行われているかどうかを見極めて
ください。

登校拒否と不登校

文部省では「登校拒否（不
登校）」という表現を用いてい
ますが、柿本さんは、講義に
おいて、子どもが登校を拒否
しているのではない、という
考えから「登校拒否」とは言
わないと話しているため、こ
こでは「不登校」という表現
を用いています。



音楽室には、偉大な音楽家の肖像画がはってあ
ることが多いよね。その音楽家たちは、みんなそ
れぞれ個性を持ち、すばらしい楽曲を作った僕だ
ちを魅了してくれるのだ。楽器もいろいろあるの
があるよね。それぞれの異なる音色が僕たちを楽
しませてくれる半面、いろいろな楽器が集まって
奏でる交響曲のようなものもある。君たちもひと
りひとりが、個性的ですばらしい人間なんだ。そ
して、みんなの調和によってできているのが、ク
ラスや学校だよ。

やさしさをさがして

自分で考えることを目的として

ことばの持つ力

ことばには、励ます、慰める、傷つける、いやすなどの役割があります。そこで親は、子どものことばから、どんな気持ちかを考える余裕が必要です。母親は、子どもに対して自分からしゃべり過ぎることがありますので注意してください。子どもの話を聴くようにしないと見えるものが見えなくなります。そんなとき、子どもは傷ついていることが多いのです。

■相談を受ける

心をいやすために大切なことは、その人の話を聴くことです。聴くということは、相手の気持ちや感情を知ることです。それは、すべて人によって異なり、相談に対して同情、喜び、悲しみ、苦しみをあらわにすると相手の気持ちがえって不安定になることがあります。また、相談で答えを出そうとすると、自分で自分のことを解決できなくしてしまいます。

カウンセリングはアドバイスではなく、人間の自立を重視し、自分でどう考えるかを教えることを目的としています。ああしろ、こうしろという指示は、よくありません。

親は、不登校の子どもに学校に行ってほしいと思います。行く行かないは、子どもが選択するものです。目の前にいる子どもをあるがままに受け入れ、存在を認めてあげてください。親は、原因がわかっているなら、その原因をなくす努力をし、相談されたときは、自分の気持ちを伝えることが大切です。

■親の姿勢として

夫婦の仲が悪く、家の居心地が悪いと子どもの行き場所がなくなります。子どもと向かい合ったとき、親には、子どもの支えになるようなきざんとした態度が求められます。しかし、親の権威は、

子どもが認めるもので、親が顯示するものではありません。

相談というのは、この相手にすがりたい、支えになってもらいたい、受け止めてほしいということ。したがって、子どもの前では、信頼できる親でいてください。相手の気持ちが客観的に見られる場所にいることが大切です。

あるがままの姿を見つめて

■自立の援助が子どもへの愛情

子どもの自立を支援、援助することは親の役割です。自立とは、自分の進路を自分の意思で責任を持って生きることです。自分の人生に幸せを感じ、自己実現することが充実した生活になります。エリートコースが幸せというのは、親の考えです。親が決めた道を歩ませることは自立ではありません。

子どもに対して親の与える影響は、大きいものがあります。しかし、子どもが悪くなったからといって、それは、親ばかりの問題ではありません。子どもは、父性愛の訓育、母性愛の愛護によって環境の中で育ちます。子どもは、親の影響を受けて育ちます。そこで親は、謙虚であることが大切です。

情報過多になり知識、教養は豊かになっていますが、その結果として悪い状況もあります。勉強、学力が人の評価になり、親は、子どもがよい成績だと喜びます。しかし、成績は、そのままだ子どもの自立につながるわけではありません。頭がいいからいい生活ができて幸せということではありません。頭がいいし、頭がいいということは、勉強ができることと等しいわけでもありません。勉強以外のすぐれた能力があれば、そうした能力をどうやって認め、芽生えさせられるかが問題です。それは、人

ことばのコミュニケーション

カウンセリングは、言語によるコミュニケーションを通して人間の正常化を促進させる援助活動です。対話することによって、自分のいいところを自分に気づかせ、自己を肯定的にするようにすることです。それには、時間がかかることもあります。子どもに時間を与えてあげてください。家族みんなでいることを大事にしてください。学校の問題をみんなの問題として考えることが大切です。

間親の問題です。

■人間観を養う

かつては、人間味が評価されました。最近では、個性尊重といいながらも総合していい成績の子が、いい子とされてしまいます。しかし、科目には、得意不得意のあることが自然です。人間観というのは「あるべき姿」「あるがままの姿」のバランスによって成り立っています。そこでは、相手に対して誠実であること、自分が謙虚であることが大切です。自分以上にも自分以下にも見えない、ありのままの姿であることです。

■グローバルな時代に向けて

21世紀は、グローバル化の時代です。これからの変化に対し、人材が大切な時代になります。人材は、財産「人財」とも考えられ、問題を発見する能力が求められます。出生率が低下し、ブランド志向によって受験競争は激しくなり、少ない子どもの中でよりすぐられる状況が生じるようになります。少子化は、過保護を助長します。それは、子どもの自立を助けていないばかりではなく、親の自立も妨げていることになります。子どもには子どもの人生があります。自分のことは自分で感じていなければなりません。

■自己を見つめて

私たちが求める「高い質の生活」には、自分のまず。自分の人生を考えて、自分の姿を子どもに見せることが親の役割です。子どもを観る大人の存在観、子どもが感じる子どもの存在観が大切です。生きていくことをすばらしいと思う考え方を持つようにしてください。

力を合わせて共に生きる

生活を振り返ったときに得られる充実感がなければなりません。生きがいのある人は、その生きがいのために生き、生きがいのない人は、生きがいを見つけるために生きると考えればよいと思います。日本は、世界一の長寿国です。したがって、

一つ一つのものは弱くても、みんなで協力して取り組めば、きつといい効果があるはず。仲間がいると心強いしね。

■家庭・学校・地域の連携

校内暴力、家庭内暴力、いじめ、登校拒否などの問題が取りざたされるとき、多くは「だれの責任」という展開になってしまいます。それらがどうして問題化したか、その原因を調べることは必要かもしれませんが、悪者探しだけでは問題の解決になりません。

いじめの多くは学校、それもクラスの中で起こるから、児童・生徒と教師の関係は重要です。親は、教師に自分の子どもを預けて育ててもらおうという意識があります。そのとき、親は家庭で行うべきことまでも教師または学校にゆだねていないでしょうか。

教師の役割は、児童・生徒に勉強を教えることです。それでは、机に向かって教科書の内容を身につけることだけが勉強でしょうか。学校で子どものことをすべて知ることができるでしょうか。

昔は、親でも教師でもない人が、子育てにかかわっていました。それは、近所のおじさん、おばさん、いっしょに遊んだ友達・先輩など、地域のさまざまな人です。そうした人たちの行動が適切かどうかは別として、最近では、子育ての方針や教育観の違いなどから、他人にあれこれ言われることを嫌う親もいます。

昔と今にはさまざまな違いがあり、当然、社会の状況も変化しています。だからといって悪いのは社会全体としてしまうことは、責任をすべて放棄することになってしまいかねません。社会は何でできているのでしょうか。漠然と社会を問題にする前に、自分たちも社会の一員であることに気づかなければなりません。そして、自分たちができることをそれぞれ行っていかなければ問題が解決しないことになります。

教育問題の解決には、家庭・学校・地域の連携が必要です。三者が協力して考えていかなければ、苦しんでいる子どもたちを救うことができません。

■マスメディアのかかわり

僕たちは新聞、テレビ、ラジオなどマスメディアを通して多くの情報を得ているよね。情報は、さまざまな機会に提供され、僕たちに多くの影響を及ぼしているんだ。僕たちには、多くの情報から必要なものを選び、ただ受け入れるだけではなく、それゆえの状況で内容を判断することが求められているんだよ。

見出しの文字を見ながら

事件が起こると、さまざまな見出しが新聞紙上に並びます。時として自殺は、連鎖的に生じることがあります。情報が及ぼす心理的影響は、専門家の研究分野になりますが、悲惨な事件を目にするとき、悩める子どもたちは、どのように受け止めるのでしょうか。できれば子どもたちの心が

グローバル化の時代に向けて
世界を一つのまとまりとした考え方。世界化、全世界一体化。

きな波に飲み込まれないようにするため、報じられる社会の出来事について家族で話し合ってみることも大切です。

いじめに関係する見出しを無作為に集めてみました

いじめをなくして 胸はれる学校に（平成7年12月10日）／いじめ「チーム族」摘発 中高生ら二五〇人逮捕 書類送検（12月23日）／いじめ訴訟 学校側に賠償命令（12月23日）／死ぬのをやめました（12月29日）／いじめ防止へ本出版 同8年1月6日）／回り道した私に自信 女子大生が手記（1月7日）／自殺した高1の女子のノート いじめ？の落書き（1月10日）／先生の間でもいじめ（1月16日）／「いじめ対策」大学も動く（1月22日）／

川越市のこと、お知らせします

川越市教育委員会では、平成七年十二月に緊急に学校で取り組むべき対策を盛り込んだ「いじめの問題を解決するために当面とるべき方策」をまとめた。

いじめの問題の解決のために当面とるべき方策等

1 実効性のある指導体制の確立

- (1) 学校全体で児童生徒の生活実態を細かく把握し、組織をあげて対応にあたる。
- (2) 事例研究やカウンセリング演習等実践的な校内研修を計画し、実施する。
- (3) 養護教諭は児童生徒から相談を受ける機会が多いので、生徒指導に関する組織に加えるなど、校務分掌に適切に位置づける。
- (4) 保健主事の役割を重視し、児童生徒の心の健康についての指導体制を充実する。
- (5) カウンセリング等に関する有識者や関係諸機関等との連携を強化する。

2 事実関係の究明と、いじめに対する適切な教

娘のいじめ 親に連絡なし 学校の「無策」報告（1月24日）／中3首つり自殺 いじめ訴える遺書残し（1月24日）／中2女子首つり自殺 いじめ苦？ 自宅に遺書（1月27日）／いじめ、不登校「変わるべきは教師」（2月1日）／いじめ 対策あれこれ 報告ラッシュ（2月1日）／自分が不登校になりそう 悩める先生たち（2月1日）／教師がいじめ生む？（2月6日）

●新聞記者の意見
川越新聞記者会（記者クラブ）の記者さんに尋ねてみるね。

新聞には、社会の出来事を記事にして不特定多数の人に知らせる役割があります。それには、プラスの面とマイナスの面があります。前者は交通

実

- (1) いじめられている児童生徒を必ず守るという姿勢を日ごろから示し、信頼関係を醸成する。
- (2) 校務の効率化を図り、児童生徒や保護者と接する機会の確保と充実に努める。
- (3) 効果的な生徒指導の展開
- (4) 学校教育活動全体を通じ、お互いの個性を認め合い、尊重する態度を育成する。
- (5) ボランティア活動や自然体験活動など人間関係や生活体験を豊かにする教育活動を行い、児童生徒の情操や社会性の育成に努める。
- (6) かけがえない生命に対する尊敬の心を培い、生命を尊重する態度や生きる力をはぐくむ教育の充実を図る。
- (7) 家庭・地域とのよりよいパートナーシップの樹立
- (8) 「開かれた学校」の観点に立ち、日ごろから学校の活動状況等について、家庭や地域に対して、

理解を求めるくふうを行う。

る体制をつくるなど、連携協力関係の構築に向けた取り組みを行う。

緊急に学校で取り組むこと

①校長を中心とするいじめ対策委員会を設置し、その委員に保護者や地域の代表等を加えるなどして、いじめについての状況把握とその対策について協議する。

②PTAの常置委員会、自治会、育成会等、地域において、広くいじめに関する情報を集める体制をつくるなど、連携協力関係の構築に向けた取り組みを行う。

やがて大人になる君たち

君たちは、よく「ムカつく」ということをば使うよね。思いどおりにならなくて、むかむかすることが多いのかな。あいさつのようになっているのかもね。でも、ムカついているばかりじゃ解決できないことが多いよ。でも、その気持はエネルギーとして生かせば役立つものなんだ。

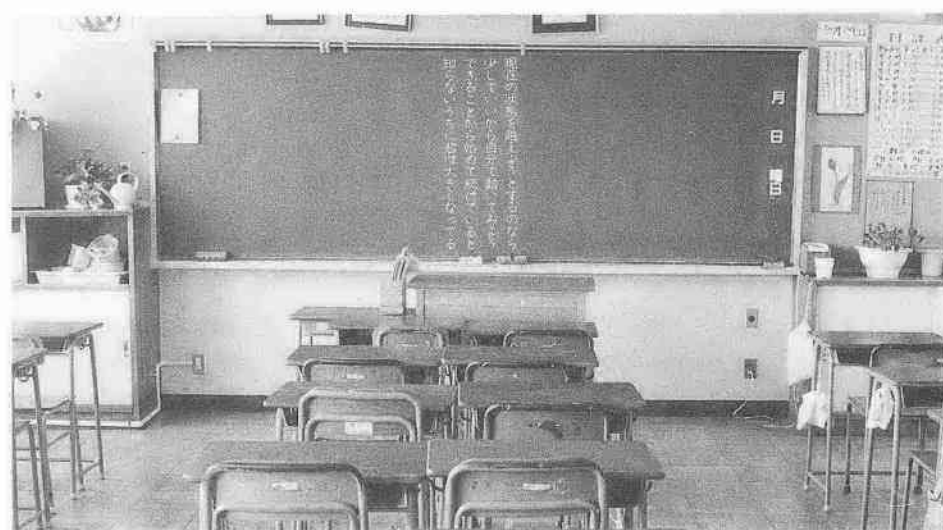
■心に映るもの

視点を変えることで見えているものが違って映ることがあります。マイナスのイメージがあるものでも、プラスになることがあるかもしれません。そうした、心に映るすべてのものが自分をはぐくむ材料になります。

直面した問題の解決のため、最初に行うことは、先入観をなくして問題を考え、自分のできることから少しずつ始めて、ある程度は続けてみることにします。素直に一生懸命やっていると思ってもみない効果も生まれます。大切なのは、いいイメージを描いて、それを信じることもできません。

■人とのかかわり

広報課で行ったアンケートの「困ったときや悩んだときに支えてくれたもの」では、小学生・中学生のお父さんやお母さんの世代から「悩んだとき、子ども（君たち）に支えられて頑張った」という回答がありました。それは、皆さんが、自分



やさしさをさがして

語り継ぎたい、私の戦争体験

人を傷つけ、みずからも傷つく、そしてすべてのものに破滅をもたらす戦争。いつまでも「平和」の大切さを知り二度と繰り返さないために、戦争の恐ろしさ、悲しさを忘れることがないよう語り継がなければなりません。

昨年、市では戦争体験記を募集しました。39人の方から貴重な戦争体験が寄せられました。今回は、その中から2人の方の戦争体験をご紹介します。

せんこういっせん

閃光一閃！

壊滅する広島市

ふるやのり 古屋登さん

(75歳・六軒町2)



昭和20年8月6日、午前8時15分、高度575メートルにおいて、人類史上初めての原子爆弾が爆発した。ものすごい閃光と爆風は、広島市街を一瞬にしてがれきの砂漠と化し、善良なる非戦闘員である十数万人が犠牲となった。その非道さ、悲惨さ筆舌に尽くし難く、いかに戦争中といえども、人道にもとる鬼畜の行為として、私の脳裏に深く刻み込まれ、戦後50年を契機に当時の状況を目の当たりにした1人として、体験記を記してみた。

当時、私は、呉軍港外の倉橋島に本部と基地を持った特殊潜航艇の特攻基地で、独立艇長として本土防衛の任務に就いていた。同時に将来艇長となるべき士官たちの教官をしていた。たまたま昭和20年7月下旬ごろ、海兵出身の艇長講習員10数名の少尉を引率して、広島市の西方約40kmに位置する大竹市の海軍潜水学校に滞在していた。ここには潜水艦による艦船攻撃の机上演習機があり、艇長と下士官、兵が模擬潜水艦の中に入り、索敵、潜航、襲撃航走、魚雷発射等一連の訓練を終日反復実施して、1日も早く一人前の独立艇長を養成することが目的であった。

訓練は順調に進み、8月6日午前中の訓練終了後帰隊することになっていた。きょう帰隊できるということで、艇長講習員たちは朝から気合いを入れて訓練に励んでいた。外は朝から雲一つないギラギラ輝く炎天であった。気温は32.3度くらいだったと思うが、校舎の窓から吹き込む風は心地よかった。そのとき目の前を稲妻の数倍とも思われる閃光が走った。何のための閃光かわからない。ふと校舎の窓から宮島の方を眺めると、もうもうと雲とも煙ともわからぬものが吹き上がっている。私は、ガスタンクか弾薬庫の爆発によるも

のと思った。しかし、これが世界で初めて使用された原子爆弾の閃光であり、きのこ雲であったことはだいぶ後でわかったことだった。

閃光の次にわれわれを襲ったのは、窓辺に立ってきのこ雲を眺めていたわたしの顔を背けさせるほどの爆風であった。木造校舎はガタガタと揺れ、訓練機の中にいた艇長講習員や下士官たちは外に飛び出した。あたかも震度4～5の地震のようであった。閃光より爆風に至るまで何分かつたのか記憶は定かではないが、相当長かったような気がする。爆心地から40kmも離れている状況である。直ちに空襲警報と総員退避が発令されたが、空には飛行機の姿はなろうばいふりがうかがえる。

午前10時ごろに先任下士官に帰りの切符を買いに行かせた。まもなく帰ってきても報告では、国鉄はストップしており、もちろん切符は買えない。それどころか駅には、さきほどの閃光で目をやられ、肌を焼かれた負傷者が海軍病院やその他の病院に移送されており、まさに地獄絵そのものであるとのことであった。これらの人の証言によると、ピカッと光ったらドーンと音がして後は何かなんだかわからないということらしかった。どうやら“ピカドン”の由来はその辺にあるようだ。専門家には原子爆弾とわかっていたかもしれないが、一般ではピカドンがはやりことばであった。

国鉄が開通したのは、3日ぐらい後だったと思う。大竹駅を出発してしばらくは外の風景には変わりがなかったが、広島市街に近づくにしたがって被害の状況が目につくようになった。初めのころは屋根のかわらが局部的にズレ落ちている程度であったが、そのうちにかわらはすべて落下したり、屋根や窓が吹き飛ばされていたり、家屋は傾いたり倒れたり、鉄骨の工場等は40度～50度ぐらいねじられたりしており、さらに進むと家屋はすべて倒壊し、がれきとなり、その惨状は目を覆うばかりであった。列車は広島駅の1つ手前の横河駅でストップした。後は広島駅まで約4kmを徒歩で線路伝いにう回をしながら広島のまちの中に入って行った。

2週間前に下り列車を待ち合わせたときの広島市街は、一望千里がれきの荒野と化した。荒野の中に鉄筋コンクリートの建物がチラ

埼玉県平和資料館

東松山市岩殿二四一―一三

☎0493―35―4111

戦争の悲惨さと平和の尊さを伝え、

平和への意識を高めてもらう資料館。

開館時間：午前九時～午後四時三十分

休館日：祝日を除く月曜日・九月十七日(火)

入館料：一般100円(六十円) ▼ 高校

生・大学生150円(三十円) ▼ 小中

学生・六十五歳以上・障害者11無料

* (一) 内は二十人以上の団体

交通：東武東上線高坂駅から鳩山ニ

ーダウン行きバス、大東文化大学前

下車徒歩五分 ▼ 関越自動車道東松山

ICから車で十分

○特別企画展「戦争と庶民生活」

七月二十日(土)～九月二十三日(祝)

戦時下の耐乏生活を物語る資料を通

じて、庶民の暮らしの一端を紹介。

原爆の図 丸木美術館

東松山市下唐子一四〇一

☎0493―22―3266

丸木位里(故人)・俊夫妻が描いた

「原爆の図」「南京大虐殺の図」など。

開館時間：午前九時～午後五時

休館日：月曜日(祝日・夏休み期間を

除く)

入館料：大人160円 ▼ 中学生・高校

生140円 ▼ 小学生130円

* 二十人以上は百円割引

交通：東武東上線森林公園駅から三・

五キロメートル ▼ 関越自動車道東松

山ICから車で十分

私の戦争体験記

ゆきなりうへい 雪田良平さん

(75歳・霞ヶ関北4)



昭和17年1月9日、現地入営のため、東京駅集合で内モンゴル自治政府の包頭市北方安北警備隊に着任しました。安北の2年間は治安も良く、大した出動もなく平穏でしたが、その代わり初年兵時代は、古兵に毎日のように殴られ、しごかれました。軍隊内務班の生活は、自由もなく、人権もなく、野蛮そのもの。「自由なき規律は奴隷なり」のことわざどおりでした。

昭和19年3月から始まった河南作戦が、私には初めてのせい惨な大きな戦闘になり、戦友が相次いで戦死、戦傷と数が多くなるほどに、人の心は変わります。最初は平常心でしたが、だんだんと心の変化が現れ、「坊主憎けりゃ袈裟まで憎い」と、殺人鬼のように敵方のあらゆるものが憎くなり、残虐に走ります。

戦争は当事者の人間性を変え、殺人と破壊、そして現地住民の収獲近い麦、コーリャン等の畑が、戦車、自動車、軍靴によって無残に荒らされ、家も焼かれました。これは人間のやることではありません。河南作戦も河南の要衝、洛陽の陥落でひとまず終わり、部隊の3分の1ぐらいが戦死、戦傷でしたので、兵員の補充と物資の補給で葉集張官宮の小さな村に8か月駐屯。

昭和20年6月ごろから次の老家口進攻作戦で、老家口に向かい前進しました。途中、ソ連軍が満州に進攻せるにより、応援のため急きょ満州に向かい転進命令、老家口作戦は中止。苦しい戦闘をやらずにすんで助かりました。鉄道のある許昌駅に引き返す途中、時々、米軍機がわれわれの上空に飛来。すわっと待避しますが、爆撃も銃声もなくおかしいなと思ったら、付近の中国人が「日本は降伏した。早く帰れ」と言うのです。8月29日でした。2週間遅れて、敗戦を知りました。私の心の中は喜びでいっぱい、戦争が終われば、これで何事もなければ日本に生きて帰れると、晴れやかな気分でした。転進命令で日本に近づいていたのが幸運でした。

士官学校出の若い士官は、「中国北方派遣軍は健在なり、最後まで戦う」とわめていましたが、私たちは何を世迷いごとを言っているのかと無視。許昌から汽車に乗り、途中、八路軍の鉄橋爆破と襲撃があり、1か月ほどかかり北京の手前の豊台の軍の貨物庫に入り駐屯しました。昭和20年10月、国民政府軍より、ソ連軍進攻を阻止する出動協力要請があり、非常呼集で部隊は出動準備をしました。一時は、これからはだれのために戦うのか、大義名分もない、疑問、不安でいっぱいでしたが、出動直前中止になり、ほっとしました。

11月28日、武装解除、天津～塘沽湾から米上陸艦に乗船し、長崎県佐世保港に復員、艦上で日本の山の緑を見たとき、うれし涙が込み上げました。12月3日、故郷に帰りました。

私は、人一倍正義感が強いと自分では思っています。初年兵の1期の検閲が終わると、直接銃で敵と殺し合うのを嫌って、無線通信手になりました。これは、よろくですが、敵に向けて銃の発射はなし。初年兵を殴ったこともなし。今話題の慰安婦との接触も一度もなし。

「一将功なりて万骨枯る」。いつの時代でも、いつの世でも、犠牲になるのは一般庶民です。戦争は絶対反対です。

平和標語審査結果

平成八年度平和標語を募集したところ、市内の小・中学校の児童生徒から二百七件の応募があり、審査の結果、次の標語が入賞しました。

金賞 広げよう明るい笑顔と平和の輪
荒井友紀子11大東西中学校三年

銀賞 咲かせようみんなの力で平和の花を
鈴木哲太郎11高階中学校二年

銅賞 平和にはやさしさあふれる笑顔が一番
富永久美子11川越西小学校四年

たやすまい平和の心いつまでも
渡辺茜11南古谷小学校六年

広めよう平和を守る意志と勇氣
軽込千鶴11牛子小学校六年

育てよう平和を願う心の芽
柿崎愛子11鯨井中学校二年

市長への提案から

No.28



川越市長
舟橋功一

桜づつみ事業が一部完成しました

市政懇談会で頂いたご意見を紹介します。

〔提案要旨〕

桜はとてもきれいですから、堤防にぜひ植えたいと思いますが、いかがでしょうか。

〔お答え〕

「河川の堤防に桜の木などを植え、市民の憩いの場にしたら……」という意味のご提案かと思えます。

堤防は、治水といって川の水の流れをよくして水害を防ぐのが本来の役目です。ですから、堤防ではなく河川沿いの道路敷地に植栽する場合であっても、その河川管理者と十分な協議が必要とされています。

しかし、現在では治水を妨げないという条件で、桜の木などを植栽できる場合があります。それは『桜づつみモデル事業』と呼ばれるもので、河川管理者と市町村が共同して桜づつみを設置するものです。河川管理者がすでにある堤防に盛り土を行い、堤防を強化し、市町村はその盛り土の部分に植樹したりあずまやを建てたりするというものです。

盛り土による堤防の強化や災害に備えた土砂の備蓄、さらに地域住民への良好な水辺空間の提供という“一石三鳥”のこの事業を川越市も行っています。場所は入間川の堤防で、初雁橋から釘無橋までの両岸11.3kmの整備を進めていますが、小ヶ谷地区内の400m区間は完成しています。あずまやを2か所、ベンチ・テーブルなどを12か所に設置し、桜を中心にツツジ・サルスベリなどの低木や芝も植栽しました。山田地区内の500m区間についても盛り土や芝張りが終わるなど順調に工事が進んでおり、さらに上寺山地区の500mにまもなく着手します。

まだまだ暑い日が続きます。夕涼みがてら、ぜひお出かけください。

問い合わせ…河川課治水係☎内線3143

大地震に備えて 第17回川越市総合防災訓練

9月1日(日) 午前8時～午後0時20分 古谷小学校

訓練は『南関東地域に直下型地震が発生、県内の震度は6(強)。市内では、家屋の倒壊、道路の損壊等の被害が発生し、市は災害対策本部を設置した』と想定し、市内の防災関係機関と自治会連合会古谷支会18自治会の協力を得て実施するものです。

「天災は忘れたころにやって来る」と言われます。いざという時のために、皆さんのお宅や事業所でも、災害に備えた対応や連絡方法などについて話合ってみてください。

なお、当日は、午前8時に古谷小学校、古谷東小学校および古谷出張所に設置してある防災行政無線でサイレンを鳴らします。あらかじめご承知おください。

サイレンの 鳴らし方	サイレン 45秒	休み 15秒	サイレン 45秒	休み 15秒	サイレン 45秒
---------------	-------------	-----------	-------------	-----------	-------------

※訓練中は、会場周辺の道路の混雑が予想されます。なるべく車両の通行は避け、付近の路上に駐車はしないでください。また、警察官等の指示に従って通行するように、ご協力をお願いします。

問い合わせ…総務課防災係☎内線2217

職員を募集します(市職員・消防組合職員)

詳しくは、7月10日発行の広報川越をご覧ください。

市職員

事務職、土木職、建築職、保育職、保健婦職、栄養士職、外国語専門職(英語)の職員を募集しています。

〔受験申し込み〕受付日時…8月26日(月)～28日(水)、午前9時～午後4時 受付会場…市役所7階7A会議室 ※郵送不可。

〔採用試験〕試験日…9月22日(日) 試験会場…市立川越商業高校

●身体障害者の採用試験

身体障害者の方を対象として事務職の職員を募集しています。

〔受験申し込み〕受付日時…9月2日(月)～4日(水)、午前9時～午後4時 受付会場…市役所4階職員課 ※郵送不可。

〔採用試験〕試験日…10月2日(水) 試験会場…北公民館

■募集案内・申込書の配布

職員課(市役所4階)、各出張所、南連絡所(アトレ1階)、川鶴連絡所、本川越駅証明センターで配布しています。

問い合わせ…職員課人事係☎内線2231

消防組合職員

川越地区消防組合では、男子消防職員を募集しています。

〔受験申し込み〕受付日時…8月26日(月)～28日(水)、午前9時～午後4時 受付会場…消防組合消防本部(神明町48-4) ※郵送不可。

〔採用試験〕試験日…9月22日(日) 試験会場…消防組合消防本部

■募集案内・申込書の配布

消防本部および各消防署・分署で配布しています。

問い合わせ…川越地区消防組合総務課人事教養係☎22-0741

洋画家・相原求一朗さん(名誉市民)が市に絵画を寄贈

あいはいさきゅういちろう

市の文化の発展と向上に貢献されたとして、今年三月に名誉市民の称号が贈られた洋画家・相原求一朗さん(77歳・砂)が、絵画三十八点を市に寄贈しました。

七月二十九日、市役所で贈呈式が行われ、相原さんから舟橋功一市長に目録が手渡されました。

相原さんの作品は、北海道の大自然をテーマとして、自然のままの景色に豊かな詩情と密度の高い表情を盛り込み、独自の緊張感の中に日本の懐かしい風景を見せてくれるのが特徴といわれます。相原作品を称して、懐かしく切なく広がる「原風景」ともいわれます。

贈呈式の席上、相原さんは「私が生まれ育った土地、川越に対する愛着を強く持っています。今回の三十八点は、私にとって思い出深い作品ばかりです。地元に住むの地を得たという気持ちです」と述べると、舟橋市長が謝辞として「相原先生の作品が日本各地に分散し、

川越市には残らないのではないかと心配していました。今回、三十八点もの作品を寄贈していただき、たいへんありがたき思いです」とこたえました。また、福田昭平市議会議長が「本市の市宝として、人々に深い感動を与えるものと確信しています」とこたえました。

上：原生林芽吹く 下：白樺の森

寄贈作品は、当面、美術館準備室の収蔵品として保管し、今年の十一月中旬から市立博物館で展覧会を開き、市民の皆さんに公開していく予定です。

“奥州棚倉三十人衆”ふれあいサンバに参加

七月二十七日・二十八日の二日間にわたり、友好都市の棚倉町(福島県東白川郡)から町民を招き、「平成八年度川越市棚倉町ふるさと交流事業」が行われました。

棚倉町の皆さんは、お昼過ぎに川越に到着。市立博物館見学の後、歓迎会が行われ、舟橋功一市長から歓迎のあいさつがありました。

歓迎会後、川越百万灯夏まつりに、棚倉町の方々も参加しました。ふれあいサンバでは、「奥州棚倉藩三十人衆」として出場。祭りで活気に満ちた中央通りで、元気に踊りました。そこに、昨年、一昨年に棚倉町へ訪問した川越市民の方々も加わり、共に一生懸命踊りを披露してくれました。沿道からは「棚倉町のみんな、ガンバレ!」との声援。より一層踊りに力が入りました。頑張ったかきがあつて、舟橋市長の手から「新人賞」が贈られました。棚倉町の皆さんは歓喜に沸いていました。両市町の皆さんは、最後の最後まで熱い夜を過ごしました。



棚倉町

翌日は、川越市内巡りです。喜多院を見学したあと、一番街の鐘、菓子屋横丁へ出かけました。蔵造りの町並みを見ると、「過去に舞い戻ったようだ」と、思い思いにのれんをくぐると、暑さを忘れて懐かしいお菓子やおもちゃを感慨深く手にしていました。

国民健康保険税の納税通知書を7月10日に発送しました。まだ届かない方は、お尋ねください。問い合わせ…保険課保険収納係☎内線2467

文化の秋、力作を募集

第45回記念川越市美術展作品募集

文化の秋を飾る「川越市美術展」(彩の国県民芸術文化祭'96協賛)は、西武本川越ペペ五階、ペペホールアトラスで開催されます。皆さんの力作・自信作をお待ちしています。

期間：九月二十六日(木)～二十九日(日)、午前十時～午後七時(二十九日は午後四時まで)

募集部門

【日本画】三十号以内。額装。色紙額を除き、ガラス、アクリルは使用不可。

【洋画・彫塑】洋画は六号三十号。額装(額の内幅は六号以内。水彩画・版画はマツトを含めて十号以内)。彫塑は、高さ二号、底面積一平方号以内。水彩画・版画以外はガラス、アクリルは使用不可。

【工芸】着物・帯等は衣類等を持つ出品手数料

防災シリーズ 災害から身を守るために 17

総務課防災係内線22217

総合防災訓練について

大正十二年九月一日、午前十一時五十八分ごろ相模湾を震源とするマグニチュード七・九の地震が発生。東京を中心に死者および行方不明者十四万人を超す大災害となりました。これがいわゆる関東大震災です。

この大震災を忘れることのないうち、わが国では、九月一日を「防災の日」、八月三十日から九月五日の間を「防災週間」として、国民に防災意識の啓発をしています。

川越市では、昭和五十五年より毎年、防災週間を中心として、地区を替えながら総合防災訓練を実施しています。

防災訓練は、震災対策の強化のために地域住民、防災関係機関、事業所が緊密かつ有機的な連携を図り、防災意識の普及と防災行動力の充実を図ることを目的としており、今年は九月一日(防災の日)午前八時から古谷小学校で実施する予定です。

東海地震と南関東直下型地震の二つの地震を想定し、次の訓練を行います。



災害対策本部設置・警戒広報受伝達・避難誘導・地震体験・煙中避難体験・救助袋体験・障害物除去・航空偵察・負傷者空輸・給水・初期消火・復旧・大規模油火災消火・物資輸送応援・炊き出し・輸送・一斉放水など二十三項目

実際に災害が起こったときには、的確な行動がとれるように、皆さんも日ごろから災害に備えておきましょう。

※この訓練の様子は「わが街川越」で放映予定です。

■防災用品セットは受け取りましたか？
市では、防災用品セットを配布しました。まだ受け取っていない方は、総務課防災係へ連絡してください。

環境にやさしく暮らそう

資源対策課資源対策係内線26623

古紙回収は、緑を守ります。

アメリカが一位

日本では、紙の原料となる木材の六五パーセントが輸入木材となっており、ほとんどを海外からの輸入に頼っています。また、木材の輸入元は、一位がアメリカ、二位がオーストラリア、三位がチリとなっています。

紙の分別回収

市では、ごみの減量化・資源化を目的として、平成七年度から再生資源(紙ごみ)の分別回収を実施。年々実績をあげ、平成七年度では、およそ二千二百三十三トンが回収されました。分別回収された紙ごみは、市内の紙問屋に搬入され、その後、製紙メーカーで再生資源として使用され商品化されています。

市民のリサイクル活動

自治会、子ども会、PTAなどが中心になって昔から行われてきた集団回収。ごみの減量・資源化になるばかりか、子どもたちにとっては勤労の大切さ、物の大切さなどを学ぶことのできる場ともなっています。また、地域のコミュニティづくりな

本当のリサイクルのために

再生資源を回収しただけでは、本当のリサイクルにはなりません。再生資源が使用された商品を私たち消費者が使用することで成り立ちます。

限りがある地球上の資源。しかも、日本は資源のほとんどを海外からの輸入に頼っています。資源消費型社会から資源循環型社会へと世の中が大きく変わりつつある現在。その中でひとりひとりができることから一歩ずつ変えていきましょう。

病原性大腸菌O-157による食中毒に注意を

病原性大腸菌O-157による食中毒が全国的に拡大しています。食中毒に十分ご注意ください。

受水槽と井戸水の検査

飲料水の衛生確保のため、ビルやマンションなどに設置してある受水槽は残留塩素の検査を、また、井戸水を飲用している方は井戸水の水質検査を受けましょう。

検査は、次の機関で受けることができます。検査日、採水容器など詳しくは、各機関に直接、お尋ねください。

埼玉県川越保健所(宮元町三三)

検査費用：十二項目(理化学・細菌検査) 五千六百三十円

留塩素 六百四十円
■(社)埼玉県環境検査研究協会(大宮市上小町一四五〇-一) 〇四八-649-0310

検査費用：十二項目(理化学・細菌検査) 五千三百円
■川越保健所 〇四八-0380

相談窓口をご利用ください
次の施設で、当分の間、〇-157に関する健康上の不安、予防対策等の相談窓口を開いています。

■市健康課 〇二四-8811 内線2576

日時：月・金曜日、午前八時三十分～午後七時 電話と来所

■市保健センター 〇二四-8611

日時：月・金曜日、午前八時三十分～午後七時 電話と来所
■川越保健所 〇四八-0380

日時：月・金曜日、午前八時三十分～午後八時 電話と来所
日曜日・祝日、午前九時～午後五時 電話

濯紫公園が装い新たにオープン！

広さは八・六倍に

拡張工事が進められていた濯紫公園が、七月二十七日(土)に開園。面積は、これまでの四百三十三平方メートルから三千七百三十三平方メートルに広がりました。

濯紫公園は、平成元年に喜多町に開設した市内初の親水公園。川を見下ろすあずまやと水辺へのアプローチとなる木製の階段、流れに沿って置かれた飛び石などがゆとりある空間を演出しています。

拡張部分には、藤棚やベンチ、遊具、砂場などが整備され、植栽が施されています。また、千八百五十平方メートルある芝生広場は、イベントやサークル活動など多目的な利用が可能です。

水と緑に親しみ、潤いと安らぎを感じられる憩いの場として、ご利用ください。



濯紫公園の由来

ここに川越城主 柳沢吉保の家臣の別荘があり、美しい庭園が濯紫園と呼ばれていたことにちなんで名づけられました。

問い合わせ：公園管理事務所 〇二四-11301



地元の小学生も参加してテア・カッ

同和問題啓発フィルム・ビデオの無料貸し出し

同和問題を正しく理解し、差別のない明るい社会を実現するため、市では同和問題の啓発をテーマにした16ミリ映画フィルム・VHSビデオを無料で貸し出しています。研修会などにご利用ください。

また、16ミリ映画の映写技師派遣、各種団体の研修会企画、講師派遣などの相談にも応じています。お気軽にお問い合わせください。

問い合わせ：同和対策課対策係
内線2292

16ミリ映画フィルム	ビデオ (VHS)
想い出の海	芽吹き (アニメ)
ビッグタウンふたりの朝	根雪とける頃
母の日記	明子のハードル
淳一 / 明日の空へ	花 束
旅 路	きずな (アニメ)
太郎のかがみ	母たちの応援歌
出会い	我ら心をつなげ
自立する	千鶴子が微笑つた
あざやかな青春	新ちゃんがいた (アニメ)
新たなる出発	ふれあいの門
春の汽笛	いのちいっぱい
春を呼ぶうずしお	私たちと人権一職場編一
心 そのきずな	ちいさな指輪
差別図書	きつねのかんちがい (アニメ)
母を生きる	五十年の沈黙

8月は「差別を許さない県民運動強調月間」です

この運動は、県民ひとりひとりが同和問題を正しく理解し、「差別を許さない」という意識を高め、県民総ぐるみで運動を展開することによって、差別の



映画「企業喝取」から

ない明るい社会をつくり上げようとするものです。

強調期間には、啓発ポスターの作成をはじめ、テレビ・ラジオによるスポットコマーシャル

同和問題研修会

市では、「同和問題研修会」を開催します。入場は無料です。ぜひ、ご来場ください。

日時 八月二十一日(水)、午後一時三十分
場所 南文化会館(ジョイフル)ホール
講演 テーマ：えせ同和行為に対する対応について
講師：弁護士・松本輝夫さん
映画 「企業喝取」
問い合わせ：同和対策課対策係 内線2292

みずからの人生を豊かにする

同和問題の学習は、だれかのためにやるわけではありません。同和問題にかかわって学習すれば生活が高まるのです。どんな講演を聞いても、生活が変わらなければ学習したことにならないのです。夫婦喧嘩の数が減ると子どもが勉強できるようになります。皆さん、勉強ができる、とかできないとかというのは、頭のよしあしではないんです。勉強ができる、できないを決めるのは、本人にやる気があるかないかです。それを学習意欲といいます。どんなに立派な勉強部屋をつくってあげても、肝心かなめの本人にやる気がなければ勉強はできるものではありません。やる気はどこから起こるのか、これが問題です。

ポイントは三つです。まず、一つは自分の存在価値を認められることです。二つは褒められることです。三つは励まされることです。人間が一番うれしいというのは、自分の存在を認めてもらえたときです。人から褒められたときです。人から励ましてもらったときです。快感の伴うことは求めて選びますが、不快の伴うことは避けて逃げます。

これは、人間の生理と心理です。生理というのは体の動き、心理というのは心の動きのことです。やる気は、そこから出るんです。同和問題を学習することはこういう効用があるのです。ところが、世間の人は、食わず嫌いで本当の学習をしていません。自分に関係のないことだと思っ

人間の誇りつるとき 差別とは

このシリーズは、平成六年二月、市が長野県同和教育推進協議会顧問中山英一さんを招いて行った同和問題講演会の要旨を学校教育課でまとめたものです。

生活情報センター(アトレ6階)は、8月21日(水)の業務を休みます。問い合わせ…生活情報センター☎26-7066

Your health

健康アドバイス

糖尿病予防

「なぜ糖尿病になるのですか?」こんな質問を患者さんから聞きますが、ひとことで答えることは簡単ではありません。それは、糖尿病の原因がさまざまあるからです。ただし、最も多い原因が「肥満」であるため、「糖尿病予防」は「肥満予防」と考えてよいのです。

ところで、わが国の糖尿病にかかる医療費は、平成五年度には八千億円に達し、糖尿病患者一人が一生に使う医療費は、実に二千万円以上となっています。経済面からみても肥満を防ぎ、糖尿病を予防することの大切さがわかると思います。

糖尿病の最大原因である肥満は、BMIという方法により判定します。BMIは、体重

(キログラム)を身長(メートル)の二乗で割って表し、二十二を正常、二十六・四以上を肥満と判定します。ほかにウェスト・ヒップ比(正常は男〇・九、女〇・八)、C.T.S.キヤンで内臓脂肪と皮下脂肪の比率をみる方法等があります。また、最近単に体重が多いことのみに目を向けず、脂肪が身体の下にたまっているかを問題とします。上半身肥満(りんご型)が下半身肥満(洋梨型)より病気になるやすいこと、同様に内臓脂肪が皮下脂肪に比べて多いタイプの肥満が、より悪い肥満であることが明らかになっています。

肥満の予防は、何より三食の食事をきちんととることです。朝食抜きの日二食はかえ

って肥満になりやすく、また、夜食も肥満の原因となります。また、太る人の食習慣にはいくつか特徴があります。ながら食い、早食い、間食のとりすぎ(特に小児肥満者のスナック菓子や甘味飲料の大量摂取)、宴会やつきあい等でのおかずを一人ずつ皿に盛る人より、大きな皿でみんなといっしょに食べる人の方が、食べる量を正確に自覚できず、太りやすいようです。

以上のことに気を付け、体重と毎日食べたものを体重日記として記入することで、自分が「何を、どのくらい、いつごろ食べているか」を自覚することができれば、肥満の予防に役立ちます。

＊ ＊ ＊

川越市医師会・浅野内科クリニック・浅野裕幸先生から原稿をいただきました。

それは、税

They are TAX

あなたが住民税を納める市町村は

Q 今年七月にA市から川越市に引っ越してきました。私は、どちらの市に住民税を納めればよいのですか。

A 住民税は地方税法によって、一月一日現在の住所地の市町村が、その年度の住民税を課税することになっています。年の途中で引っ越したあなたの場合でも、今年度の住民税はA市に納めていただくことになります。

また、一月一日現在の住所地とは原則として住民基本台帳に記録されている(住民票のある)市町村とされています。しかし、住民基本台帳に記録されていなくても、住民税はその人が実際に住んでいる市町村が課税することとなっています。例えば、昨年十一月に川越市へ引っ越し、住民票は今年二月に移した場合、今年一月一日現在実際に住んでいたのは川越市になることから、住民税は川越市から課税され、納めていただくことになります。

問い合わせ：市民税課市民税第一係
☎内線23333

消費生活レポート26

～食べ物による窒息事故が多発～

□事例1

冷蔵庫で冷やしてあったコンニャク入りゼリーを親が半分がちぎって2歳1か月の男児に与えたところ、のどに詰まらせてしまいました。すぐに気づいた親が、背中をたたきなどをして吐き出させようとしたのですが、心肺停止の状態で救急車で病院へ運ばれましたが入院7日後に死亡しました。(平成8年6月発生)

□事例2

6歳の男児におやつとしてコンニャク入りゼリーを与えたところ、のどに詰まらせてしまいました。事故が起きたとき、そばに大人はいませんでした。慌てて背中をたたきなど応急処置を施し、救急車を呼びましたが心肺停止の状態で病院へ運ばれ入院。自発呼吸ができない状態で死亡しました。(平成8年6月発生)

一口サイズのコンニャク入りゼリーによる窒息事故は、大事に至らなかった例を含めると昨年6月から今年7月までで24件に達しています。年齢は9か月の乳児から85歳のお年寄りまで幅広く事故にあっています。

健康な大人でも、枝豆やナッツ類でせき込んだ経験は意外に多いと思いますが、子どもの場合は枝豆でも死亡事故が起きています。食べ物による窒息事故に気をつけましょう。

【要注意】

☆乳幼児には、コンニャク入りゼリーをできるだけ与えない。

☆コンニャク入りゼリーを学齢期に達した子どもや高齢者が食べるときは、だれかが必ずそばについて、口の中でつぶれることを確認。

☆ナッツ類でも、年齢によって気管のサイズと一致してしまう場合があり、十分注意が必要。

＊ ＊ ＊

商品に関する相談や問い合わせ

生活情報センター ☎26-7476

相談日時…月・水・木・金曜日、午前10時30分～午後

4時30分

先人のあゆみ 26

明治・大正期の指導者
綾部利右衛門（一八六〇～一九三二）

川越は明治から大正時代の間、県内最高の文化都市であり、西武蔵一帯の政治経済の中心地でした。その間におけるすぐれた指導者の一人として、第十代目綾部利右衛門がいました。

綾部利右衛門は、俗名を峯太郎、屋号を麻利と称します。代々利右衛門を踏襲し、その第十代目にあたります。

綾部家は、元禄十三年（一七〇〇）に府川から喜多町に分家し、塩・油・肥料などの商いを開業。後には川越城主の御用達として活躍しました。宝暦十四年（一七六四）の同家の記録によれば、当時すでに新河岸川の河岸場に出店し、江戸と川越との物資の交易にあたっていました。歴代の当主が江戸の文化を限りなく吸収し、全国の経済活動に明るかったのみならず、高度の文化的資産を持っていたこ



とは、同家のばく大な蔵書によって知られます。利右衛門は、経済的文化的蓄積の中で先代ともども、家業のかたわら郷土川越の文化と経済の発展に尽力しました。

金融関係では、明治十一年（一八七八）、県内唯一の国立銀行である第八十五国立銀行の創立に参加。明治三十一年（一八九八）、株式会社八十五銀行に改称し、後に頭取として業務を統括しました。また、川越貯蓄銀行、飯能銀行の創立にも参加し、川越地方の商工業の近代的発展を推進しました。

一方、経済界の指導的機関である川越商工会議所の設立にも参加し、明治三十六年（一九〇三）からおよそ三十年間会頭の職にあたりました。

川越が繁栄を持続しえたのは、肥沃な西武蔵の中心であったのみならず、川越街道と平行する新河岸川の舟運によるものでした。しかし、文明開化により鉄道が乗客物資輸送の役割を担うことになり、経済関係の盛衰が問われる時代になったことをいち早く察知したのが利右衛門でした。明治三十五年（一九〇二）川越―大宮間に馬車鉄道を敷設。明治三十六年、川越電灯株式会社を創立し、翌年川越に県下で三番目の電灯が輝いたばかりでなく、この電力により明治三十九年、川越―大宮間にチンチン電車（全国で四番目）が開通しました。新河岸川の夜舟で東京へ行った住民は、汽車や電車で上京するようになり、昭和六年、二世紀半にわたった舟運は終わりました。

川越における文明開化の実践者として時代の旗頭であった利右衛門。しかし、政治に対しては、表向きの活動は避け続け、代弁者を支援して、間接的指導にあたっていました。しかし、明治末期から大正時代にかけて、旧勢力と大正デモクラシーとの対決によって、川越町政は混乱に混乱を重ね、人格識見ともみまがれた利右衛門が、大正六年（一九一七）名誉川越町長に推挙されました。川越は大正十一年（一九二二）に仙波村と合併し県内で最初の市制を施行し、初代市長に就任しました。

昭和七年一月二日、明治・大正期における指導者であった第十代綾部利右衛門は七十二歳の生涯を閉じました。

「先人のあゆみ26」は、「川越の人物誌・第一集」を参考に、広報課でまとめたものです。

いきいきシルバー

高齢者のための交通安全教室

高齢社会の到来にともない、自動車を運転する高齢者の人口も増加しています。人間の心身の働きは、二十歳代をピークに年齢とともに低下するといわれています。反応時間が遅れたり、視力・聴力の低下や、動作が鈍くなったりします。自動車を運転するときには、豊富な経験を生かした安全運転を心がけてください。

警察では、高齢ドライバーの事故防止のため、シミュレーターによる適性検査や講習所を利用して実際に運転する教室を実施しています。

■シルバー・ドライバー運転適性診断

運転免許センター内にある、シミュレーター等により、運転機能をチェックします。

内容：模擬運転装置を使った実車体験、運転適性検査（動態視力・単純反応・選択反応・速度見越し反応・処置判断の検査）など

日時：毎週金曜日（祝日・休日を除く）、午後一時～四時

会場：埼玉県警察本部運転免許センター（鴻巣市鴻巣四〇五―四・四〇四八五―43―2001）

経費：無料

申し込み：運転免許センターまたは川越警察署内の交通安全協会に配布する申し込みハガキに希望日を明記し郵送（希望日一週間前必着）

■シルバー・ドライバー・ドック

実際に指定自動車教習所のコースを高齢ドライバーに運転してもらい、運転テクニクをチェック。

内容：車両の整備点検、死角実験、遠方視力検査、安全走行など

会場・日時：東武かすみ自動車教習所・火曜日、午前九時～午後一時

定員：一日七人

経費：無料

申し込み：直接、同教習所「シルバードライバー運転適性診断」、「シルバー・ドライバー・ドック」に関する問い合わせ：川越警察署 4610110

8月は「電気使用安全月間」です。漏電遮断機やアース線を取り付けて、感電事故や漏電事故を防ぎましょう。

みんなの作文

教育実習の先生が来た

高階西小学校五年

金子祐基



ぼくが五年生になって一か月と少しがたったある日、ぼくたちのクラスに教育実習の先生が来ました。名前は工藤たいすけ先生です。工藤先生が来る前の日、「工藤先生ってどんな先生かなあ。」とみんなで言っていました。次の日、朝の会の時、工藤先生が初めて教室に入ってきました。自己紹介をして下さった後、みんなでゲームをしました。工藤先生はとても面白く、楽しい五週間になりました。

工藤先生が来て、一週間がすぎたある日、クラスのほとんどの人で野球大会をすることになりました。工藤先生もいっしょにやってくれることになり、その日が待ち遠しくたまりませんでした。みんなは野球が上手になりたいと思って、毎日のようにがんばって練習をしました。だんだんみんながうまくなり、いよいよ当日になりました。ヒットもたくさん出たし、守備でもファインプレーが出て、とても盛り上がりました。先生も、「とっても楽しかったなあ。」と言って喜んでくれたので、「やってよかったねえ。」とみんなで言いました。この野球大会で、クラスみんなが、一つの輪になれたような気がしました。

オアシス 川柳教室

飛び乗れば地下鉄に走り出し立ち食いでも今日もせわしいスケジュール。今宵またラストダンスに彼女いる。忙しき手は口ほどに動かない。掃除機の音にあわてて逃げた猫。お手軽なバック旅行でフルムーン。忙しいのに引き受けるお人好し。自分でも悪筆のメモ読みとれず。年度末もうあとがけない事務整理。宅急便さとの香りが届けられ。油断した勝負は神も味方せず。まだ生きている生きている粥の味。行く先は考えてやる肩叩き。料亭の打ち水京の朝が明け。沿道の声援足にバネが付き。母が来る年甲斐もなく落ちつかず。慎重に封をはがして書き添える。今日の首尾噛みしめている仕舞風呂。働いた匂いをつけたまま夜学。真実を暴く外野の目が怖い。追従が言えず仲間と遠くいる。

- | | | |
|------|-------|------|
| 笠幡 | 霞ヶ関東三 | 竹内昌夫 |
| 通町 | 関口忠彦 | |
| 月吉町 | 鈴木達夫 | |
| 今福 | 内田資郎 | |
| 寿町一 | 二瓶政枝 | |
| 城下町 | 小野千代子 | |
| 砂 | 滝沢あき | |
| 岸町一 | 戸沢サユリ | |
| 野田町一 | 田中勇吉 | |
| 神明町 | 宮沢桃花 | |
| | 小川正夫 | |
| 上寺山 | 帯津素山 | |
| 宮元町 | 新井つる吉 | |
| 藤間 | 小野桂馬 | |
| 仙波町三 | 坂上万須子 | |
| 仙波町三 | 柴田律子 | |
| 仙波町三 | 島田依子 | |
| 三久保町 | 島田光洋 | |
| 宮下町一 | 鈴木柳芳 | |
| 広栄町 | 平野正史 | |
| 笠幡 | 平柳高麗路 | |

おしゃべり倶楽部 89 気楽木

カナメモチ



バラ科カナメモチ属の常緑小高木。5～6月に咲く白い花や、10月～12月の赤い実も、「見どころ」ですが、春に出る紅色の若葉がいちばんの特徴です。この樹木は刈り込みに強く、小枝が茂るので、生け垣などによく使われます。城下公園テニスコート（城下町）の生け垣もこの樹木。中でも、新芽が真っ赤で特に美しいベニカナメモチという品種が植えられています。「カナメモチ」という名前は、材で扇のかなめを作ることからついたとも、別名の「アカメモチ」のアカメが転化したともいわれています。材はとても固くて強く、昔は車両の材料やかまの柄などに利用されたそうです。

もしもしコーナー 88

Q 「スマイルシティ・川越」ということばを聞きました。これは何ですか？

A 平成八年度は第二次川越市総合計画スタートの年。そこで、総合計画のキヤッチフレーズである「未来に誇る歴史のまち」づくりを市民の皆さんとともに進めるため、合言葉を決めました。これが「スマイルシティ・川越」です。「スマイルシティ」は「市民の笑顔」と「住まい」を掛けた造語。私たちは生活が楽しく充実していると、表情が穏やかになり笑顔に満ちあふれます。「川越市」を、生活環境の整った明るく住みよい、笑顔の絶えない都市（まち）にしていこうという意味を含めています。また、これを広く市内外にPRして市のイメージアップを図るため、親しみやすいシンボルマークを募集したところ、市民の皆さんをはじめ市外の方からもたくさん応募がありました。結果は広報川越でお知らせします。問い合わせ：企画課企画係 内線2312

おしゃべり倶楽部

ぼくが五年生になって一か月と少しがたったある日、ぼくたちのクラスに教育実習の先生が来ました。名前は工藤たいすけ先生です。工藤先生が来る前の日、「工藤先生ってどんな先生かなあ。」とみんなで言っていました。次の日、朝の会の時、工藤先生が初めて教室に入ってきました。自己紹介をして下さった後、みんなでゲームをしました。工藤先生はとても面白く、楽しい五週間になりました。

工藤先生が来て、一週間がすぎたある日、クラスのほとんどの人で野球大会をすることになりました。工藤先生もいっしょにやってくれることになり、その日が待ち遠しくたまりませんでした。みんなは野球が上手になりたいと思って、毎日のようにがんばって練習をしました。だんだんみんながうまくなり、いよいよ当日になりました。ヒットもたくさん出たし、守備でもファインプレーが出て、とても盛り上がりました。先生も、「とっても楽しかったなあ。」と言って喜んでくれたので、「やってよかったねえ。」とみんなで言いました。この野球大会で、クラスみんなが、一つの輪になれたような気がしました。

初雁川柳会

飛び乗れば地下鉄に走り出し立ち食いでも今日もせわしいスケジュール。今宵またラストダンスに彼女いる。忙しき手は口ほどに動かない。掃除機の音にあわてて逃げた猫。お手軽なバック旅行でフルムーン。忙しいのに引き受けるお人好し。自分でも悪筆のメモ読みとれず。年度末もうあとがけない事務整理。宅急便さとの香りが届けられ。油断した勝負は神も味方せず。まだ生きている生きている粥の味。行く先は考えてやる肩叩き。料亭の打ち水京の朝が明け。沿道の声援足にバネが付き。母が来る年甲斐もなく落ちつかず。慎重に封をはがして書き添える。今日の首尾噛みしめている仕舞風呂。働いた匂いをつけたまま夜学。真実を暴く外野の目が怖い。追従が言えず仲間と遠くいる。

- | | | |
|------|-------|------|
| 笠幡 | 霞ヶ関東三 | 竹内昌夫 |
| 通町 | 関口忠彦 | |
| 月吉町 | 鈴木達夫 | |
| 今福 | 内田資郎 | |
| 寿町一 | 二瓶政枝 | |
| 城下町 | 小野千代子 | |
| 砂 | 滝沢あき | |
| 岸町一 | 戸沢サユリ | |
| 野田町一 | 田中勇吉 | |
| 神明町 | 宮沢桃花 | |
| | 小川正夫 | |
| 上寺山 | 帯津素山 | |
| 宮元町 | 新井つる吉 | |
| 藤間 | 小野桂馬 | |
| 仙波町三 | 坂上万須子 | |
| 仙波町三 | 柴田律子 | |
| 仙波町三 | 島田依子 | |
| 三久保町 | 島田光洋 | |
| 宮下町一 | 鈴木柳芳 | |
| 広栄町 | 平野正史 | |
| 笠幡 | 平柳高麗路 | |



平和の礎

たけざわようじ
竹沢章次 (71歳・松江町2)

機を得て私たちグループは、沖縄の戦跡巡りに参加できました。昭和20年3月23日早暁、米軍の艦載機が沖縄全土に猛爆を加えた。これが沖縄戦の始まりで、第32軍司令部の置かれた首里城も20万発の砲弾が撃ち込まれた。ガイドさんの話が進む。第32軍司令部が摩文仁ヶ丘に撤退した。6月23日、同丘付近の濠で軍司令部司令官牛島満中将が自決玉砕した。9月7日、降伏文書に調印して沖縄戦は終わったそうです。

世に沖縄は、ありったけの地獄戦であったといわれている。これを象徴するものの1つに軍民を問わず各地で発生した自決があった。ひめゆり部隊もそれである。今、沖縄に散った日米両軍民20余万人の霊(日本軍戦没者約11万人、本土出身兵約6万5千人、その他)が太平洋の厳壁摩文仁ヶ丘平和祈念堂に。そして、平和の灯がともされている。埼玉の塔も建っている。平和の礎には刻銘碑に沖縄戦で亡くなったひとりひとりの氏名が刻銘されています。平和の波、永遠なれ。合掌。

イラストコーナー



山口由加利 (11歳・今成)

「旅の空から」と「イラストコーナー」作品を募集しています。あて先…〒350 元町1-3-1 川越市役所広報課



舟橋市長、福田議長、山下副議長を先頭に。



ちょうちんの乱舞。

はーとふる

太田道灌の山車が大江戸へ

ッピーヒャララ テンツクテン 軽快な祭り囃子を演じて「太田道灌の山車」が、上野広小路を厳かに進む。

七月二十六日、東京都台東区上野中央通りで上野観光連盟ほか主催「'96うえの夏まつりパレード」が行われ、青森ねぶた祭りや山形花笠踊りなど日本全国の主だった祭りや踊りが集合。川越まつりを代表して連雀町の山車が出演し、華麗な祭礼絵巻を繰り広げました。

拍子木が打たれ、秋田竿燈まつりに続いて山車の巡行を開始。およそ三十五メートルの道幅いっぱいに引き綱が張られて、ゆっくと動きます。途中、何度も舞台を回して囃子の儀礼打ちを披露し、祭りの魅力をアピール。約五百メートルのコースの両側に詰めかけた大勢の観衆から盛んな拍手が送られていました。

「気分は最高です」と祭りに華を添えた手古舞の娘さん。盛んにフラッシュを浴びていました。夜の大会に囃子が響き渡り、道灌の山車が練り歩く。その光景に一味違った趣を感じました。

まちのできごと

川越市の面積は109.16km²

109パレット



基調発言する舟橋市長。

原発を増やさないために

東京都内で7月2日に科学技術庁が開いた原子力政策円卓会議で、舟橋市長が基調発言を行いました。これは、川越市が4月から「原発をこれ以上増やさないために」市の全施設で1%節電を実施していることについての考えなどを報告したもの。「現状の中で無理のない方法で今後の原発問題を考えていきたい」と述べました。



小畔川に入って獅子頭を清める儀式。

獅子が駆け抜けた日

7月14日、鯨井の八坂神社で夏祭りが開かれ、古くから伝わる獅子担ぎと市指定無形民俗文化財の万作が演じられました。獅子頭を担いだ一行が地区内の家々を回りながら、威勢よく万作踊りを披露するもので、疫病よけとともに五穀豊じょうを祈る伝統行事。駆け抜ける獅子に沿道に集まった人から声援が送られていました。



川底の石の下を探り、虫を網ですくう。

生き物から水質を学ぶ

川の中の生き物を観察して、環境問題を考えてもらおうと、市環境保全課主催の第1回環境ふれあい教室「水生生物調査」が7月30日、霞ヶ関北小学校わきの小畔川で行われました。採取した生物から水の状態を見分けるもので、小・中学生30人の参加者は、夏休みの研究にと図録を見ながら虫等の種類を熱心に調べていました。

川越百万灯夏まつり

あ 逢月におめでよ小江戸の祭'96 まつり



笑顔いっぱいの演技。

小江戸川越の夏を彩る恒例「川越百万灯夏まつり」。7月25日から開催し、27日のふれあいサンバKAWAGOE、28日の手づくりみこし大行進を中心に行われました。踊った、担いだ、楽しんだまちの表情を紹介します。



サンバの熱演が続く一番街。



これぞ、みこしの本格派。



浴衣美人が勢ぞろい。



ブラジルサンバは楽しいな。



ワッショイ、ワッショイお通りだい。



私も踊る〜。



和風サンバの極め付き。



若さあふれる華麗な舞。



和紙にたくして

29

サギ草

文 はり絵
新井 紀子

新井 時子



真夏の屋下がりは
気だるく時間が流れ
心すらも虜にされていくようです。
窓辺には、

少しばかりの涼しさを伝えてくれるサギ草。
好きな花を前にしているのに
素直になれないきょうの私です。

一人で生きることができたら……。
そんなことをつぶやくと

吹き込んだ風を受けて

飛べないはずの「サギ」が生き生きと羽ばたきました。
私の気持ちもいっしょになって

今にも飛び立っていきようでした。

とんくり

編集日記

先日、街を歩いていると、前の人吸いかけのタバコを道路にポイ。皆さんもこのような光景を目にしたことがあるのでは。喫煙が悪いということではないが、歩きながらのタバコは、どうしろを歩く人に煙がかかる▷衣類の焼け焦げややけどの原因になる▷ポイ捨てにつながる等、問題が多い。一方で、禁煙措置の拡大や自動販売機の増加が、歩きながらの一般につながっているという分析もある▶横浜市では、今年4月からタバコや空き缶のポイ捨てを禁止する条例が施行された。条例の有無にかかわらず、「吸い殻や空き缶のきれいなまち」は、やはり個人のモラルにかかっている。

表紙の写真 (喜多町)



TV

わが街川越

番組ガイド

- テレビ埼玉 月曜日 午後10時15分～10時25分
火曜日 午後5時30分～5時40分
 - 川越ケーブルテレビ 月～日曜日 午前10時～10時10分
午後4時～4時10分
午後7時～7時10分
午前0時～0時10分
- 一部変更になることがあります。あらかじめご了承ください。



「変わらなくっちゃ夢サンバ」

あ まつり
逢いにおいでよ小江戸の祭'96

小江戸川越の夏を彩る百万灯夏まつりは、楽しいイベントが盛りだくさん。7月27日の「変わらなくっちゃ夢サンバ」で、まつりは最高潮に。サンバのリズムと参加者の笑顔が町中にあふれました。

小江戸の山車が大江戸へ

7月26日、上野(東京都台東区)で行われた「'96うえの夏まつりパレード」。青森ねぶた祭りや花笠踊りなどが一堂に集まり、お国自慢を披露。川越からは、太田道灌の山車(連雀町)が出演しました。

気ままに川越小さな旅54

市内に潜む魅力を探る旅シリーズ。護岸整備が進む小畔川沿いを御伊勢橋から八幡橋辺りまで歩きます。7月14日、鯨井の八坂神社の夏祭りで行われた万作踊りや勇壮な獅子担ぎなども紹介します。

テレビ埼玉 (38ch)

8.12(月)・13(火)	逢いにおいでよ小江戸の祭'96
8.19(月)・20(火)	小江戸の山車が大江戸へ
8.26(月)・27(火)	逢いにおいでよ小江戸の祭'96

川越ケーブルテレビ (15ch)

8.12(月)～	私たちの交通安全
8.19(月)～	気ままに川越小さな旅54
8.26(月)～	気ままに川越小さな旅54